

## NEWS RELEASE

## 子ども向けの起業家教育を行うミライクルラボ、 川崎重工との共同イベントを開催

～学生コミュニティ「Academee」で、教育と実社会をつなぐ新たなモデルを実現～

子ども向けイベント企画や、小中高校生・大学生向けのアントレプレナーシッププログラムなどを展開する株式会社ミライクルラボ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：渡邊涼太、以下ミライクルラボ）は、川崎重工業株式会社（以下川崎重工）のロボットを学べる施設「Kawasaki Robostage」との合同イベント『ロボットの未来を創造！“つかむ”を發明せよ！』を開催しました。

今回のイベントは、ミライクルラボが運営する学生コミュニティ「Academee」の学生もインターンとして参画。ワークショップ用スライドの制作や当日のサブ講師を担当し、子どもたちの学びをサポートしました。企業にとっては運営負担の軽減につながるだけでなく、次世代人材との接点を生み出す新しい教育モデルとなりました。

▼イベント詳細はこちら

<https://kawasakirobotics.com/jp-sp/robostage/robostage-info/3307/>



▼イベントレポートはこちら

<https://note.com/miraikurulab/n/n47ad9d291bb2>



**【開催の背景】**

ミライクルラボと川崎重工は、「ロボットを通じて起業を学ぶ」をテーマにしたアントレプレナーシップ教育に継続的に取り組んでいます。長い歴史を持つロボットメーカーである川崎重工は、「ロボットと働く／ロボットを使う」ことの楽しさを伝えるべく、ロボット教室等の教育活動を展開。今回は「『つかむ』をめぐるロボットの進化」をテーマに、動物の動きに学びながら未来のロボットハンドを企画・発明するワークショップを実施しました。参加した子どもたちは実機の操作体験をもとにアイデアを磨き、世界に一つのロボットハンドを形にしました。

**■ミライクルラボ代表取締役のコメント**

川崎重工の確かなロボット技術を土台に、子どもたちが「好き」を形にしていく姿は、将来を考える大きなきっかけになったと感じています。

ミライクルラボでは、この“好き”を深める体験をアントレプレナー教育に生かし、教育と実社会をつなぐ取り組みを今後も広げていきます。

**■川崎重工様からのコメント**

ロボットというとメカやプログラムが注目されがちですが、ロボットは作業するための「ハンド」が付いて初めて役に立ちます。そのことを小学生から考えるきっかけとして、コラボレーションならではの価値あるイベントになったと思っています。

**<開催概要>**

日程：2025年8月12日（火）／13日（水）／14日（木） 各日10:00～12:00

Day1 | ヒントは動物！「つかむ」のアイデアを生み出そう

Day2 | 実機操作でアイデアをブラッシュアップ

Day3 | 未来に向けてプレゼンテーション

会場：羽田イノベーションシティ B棟2階 カワサキロボットスクール

対象：小学3年生～中学生

**<講師・運営>****渡邊 涼太（株式会社ミライクルラボ 代表取締役）**

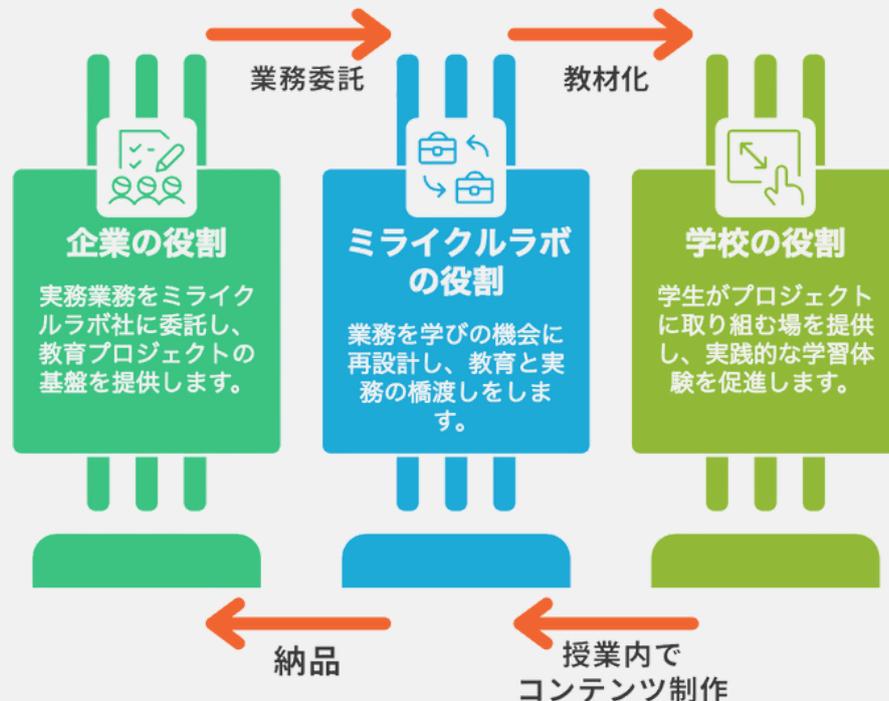
神奈川県出身。2020年に宮崎県都農町に移住し、町内のデジタル推進・キャリア教育推進の準備段階から携わる。これをきっかけに地域における創業支援に関心を持ち、2021年に株式会社ツクリエに入社。関東の起業支援施設でコミュニティマネージャーとしてイベントの企画やコミュニティ運営を担当。同社内で小学生からの起業家教育事業を立ち上げ、2024年5月に分社化、株式会社ミライクルラボ代表取締役に就任。

## ■株式会社ミライクルラボ

「はやく大人になりたいくなる」を合言葉に、子どもたちが自分の“好き”や“違和感”から未来を創る力を育む教育プログラムを全国で実施。アントレプレナーシップ教育や探究学習、地域と連携した実践型プロジェクトを通じて、学びと社会をつなげる“価値創造型人材育成”を目指している。また大学生・高校生を対象にした「Academee」では、教育イベント支援や企業の広報・SNS運用などの実務に学生が参画する仕組みを展開。今回のような産学連携型の取り組みを通じて、教育と実社会をつなぐ新たなモデルを広げている。

## ■学生コミュニティ「Academee」

Academeeは、企業のリアルな業務を学生の「教材」として提供するミライクルラボ独自の仕組みのこと。学生は実際の業務を通じて社会を知り、自分のキャリアを考える機会を得ることができ、地域企業との接点を持つことで、「地元に残る」「いずれ帰ってくる」という選択肢が生まれます。この取り組みによって、若者が地域に関心を持ち、定着する未来を一緒に育てていくことを目的としています。ミライクルラボでは2025年からAcademeeの取り組みとして、実際に企業や行政、地方団体と契約を締結。受託した業務を単なる外注ではなく「学びの機会」として再設計し、教育現場に提供しています。



報道関係の方からのお問い合わせ先

## 株式会社ミライクルラボ

代表：渡邊涼太

担当：與川（よかわ）

所在地：東京都千代田区神田猿樂町2-8-11 VORT水道橋III 6階

ウェブサイト：[\\_https://miraikuru-lab.com/](https://miraikuru-lab.com/)

メールアドレス：[info@miraikurulab.com](mailto:info@miraikurulab.com)